



～ 震災を超えて ～

未来の医療に向けた 個別化医療に挑む

参加費
無料

開催日 令和2年

3月10日(火)

時間 13:00～16:50
(受付開始時間 12:00～)

定員 700名 ※定員になり次第、受付を終了。

場所 川内萩ホール(東北大学百年記念会館)
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内4-10

主催:東北大学 後援:文部科学省

今回のシンポジウムでは、
医療をはじめとする地域の更なる発展を目指して、
東北大学が震災を超えて今日まで発展させてきた
「未来型医療」等の最新の医学研究についてご紹介します。
皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:00 開会挨拶 東北大学総長 大野 英男

13:05 来賓挨拶 文部科学省

開演

13:10 「東北大学復興アクションの軌跡と未来」

東北大学副学長(社会連携・防災復興推進担当)、
災害復興新生研究機構長
原 信哉13:30 「個別化医療実現に向けての
未来型医療創成センターの挑戦」東北大学東北メディカル・バイオバンク機構長
山本 雅之14:10 「あなたの体質を理解して
日の年齢を若く保つために」東北大学大学院医学系研究科 創薬学専攻 教授
中津 徹

休憩(15分)

講演

15:00 「世界初の尿センシングで見た
一人ひとりの高血圧対策」オムロンヘルスケア株式会社
志賀 利一

復興応援ミニコンサート

15:45 「被災地によりそう歌声 ～ともに歩こう～」

シンガーソングライター 鈴 みるく

宮城県蔵王町在住のシンガーソングライター。東日本大震災以降、宮城県蔵王町(石巻、女川、南三陸、七ヶ浜など)を中心に、音楽による復興支援を続けている。2017年度、東北メディカル・バイオバンク機構から依頼を受け、「ともに歩こう」を制作。同楽曲は東北・みやぎ復興マラソンの演奏曲にも採用されている。
ウェブサイト: <https://mids-sketch.jimdodre.com/>

16:45 閉会挨拶

災害対策国際研究センター 災害復興新生研究機構機構長 今村 文彦

ウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください。定員になり次第、受付終了となります。

<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/sympo2020/>

～ 震災を超えて ～ 未来の医療に向けた個別化医療に挑む

お申込みについて



参加をご希望の方は、下記URLの申込みフォームからお申込みください。

<http://www.idrrr.tohoku.ac.jp/sympo2020/>

申込みは先着順となりますので、お早めにお申込みください。

※定員になり次第、申込みを截止いたしますので、ご了承ください。



FAXでのお申込みも可能です。

以下に必要事項をご記入のうえ、下記番号へ送信ください。

FAX: 022-217-4856

フリガナ	電話番号
お名前	E-mail
〒	住所
郵便所	電話番号 役職
備考欄	

ACCESS

アクセス

[会場への公共交通機関までご確認ください]

